

事業番号	11 10 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県有施設営繕事業	部局	建設部	課・室	施設課		
		実施期間	不明～	E-mail	shisetsu @ pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

施設の実情や社会情勢等に合わせ、適切な施設整備が求められる中、財産管理者（予算管理部局）が行う施設の営繕事業について、設計、工事などが適切に執行されるよう技術的に支援することを目的とし、工事費が概ね1,000万円以上かつ難易度の高いものについて財産管理者（予算管理部局）から予算の再配当を受けて事業を執行している。

### 2 事業目的

工事費が概ね1,000万円以上かつ難易度の高い工事等の新築、増築及び改修工事等の営繕工事を担うことにより、県有施設の適切な整備を推進する。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ① 県有施設の営繕工事等

- 松本平広域公園陸上競技場の整備
  - ・2028信州やまなみ国スポ・全障スポの総合開・閉会式及び陸上競技の会場となる本競技場の整備を行う。
- 高等学校施設再編・統合整備事業
  - ・高等学校の統合・再編に向けた、小諸新校及び伊那新校の施設整備工事並びに須坂新校ほか3校の設計業務を実施。
- 特別支援学校施設整備
  - ・老朽化や児童生徒数の増加による狭隘化に対応するため、松本養護学校及び若槻養護学校の施設整備工事の一部着工。
  - ・寿台養護学校の設計業務に着手。



陸上競技場の完成イメージ

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	達成状況	目標値設定理由	
			実績	実績	推移	見込			推移
①	新規営繕工事実施箇所数	箇所	30	30	→	38	↗	依頼箇所全て	財産管理者（予算管理部局）からの依頼を基に、計画通り工事を進めることを目標とするため、新規営繕工事実施箇所数を設定。

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況				目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-3①	社会的なインフラの維持・発展								

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		18,292		18,292	18,274	19.2
	要求		18,390		18,390	18,372	
R6年度	0	11,283	0	11,283	11,267		19.2
R5年度	0	8,537	0	8,537	8,526	8,273	19.2
要求からの 主な変更点	営繕工事におけるDX推進事業のうち、タブレットは既存の備品を活用することとし、導入経費等を減額						

事業番号	11 10 01	<b>細事業一覧（令和7年度実施事業分）</b>			□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>県有施設営繕事業</b>		部局	建設部	課・室	施設課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
1	営繕管理費		8,537 千円	11,283 千円	予算案 要求	18,292 18,390 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）				
1	営繕積算システム維持管理	委託	営繕工事の内訳書作成から工事費計算、各種設計書の作成・印刷まで一括処理を行うことができるシステムの維持管理業務委託 営繕工事に係る内訳書作成約50件				
2	工事事務管理システム維持管理	委託	営繕工事の入札等で使用するシステムのデータ及びプログラムメンテナンス、データバックアップ、セキュリティー管理、システム障害対応等の委託 営繕工事及び委託業務の入札約110件				
3	マイクロフィルム設計図のデータ化	委託	マイクロフィルムとして保管している県有施設設計図の画像データ化を委託 マイクロフィルム約6万7千枚の画像データ化				
4	営繕工事におけるDX推進事業	直接	【新】BIMソフトウェアライセンス（年間サブスクリプション）、大型モニター等の導入 営繕工事の効率化、ペーパーレス化の推進				